

芥川賞	F	イ	この世の喜びよ (このよのよろこびよ)	井戸川 射子(いどがわ いこ) // 著	講談社
芥川賞	F	サ	荒地の家族 (あれちのかぞく)	佐藤 厚志(さとう あつし) // 著	新潮社
直木賞	F	チ	しろがねの葉 (しろがねのは)	千早 茜(ちはや あかね) // 著	新潮社
(発注中) 直木賞	F	オ	地図と拳 (ちずとこぶし)	小川 哲(おがわ さとし) // 著	集英社

◆著者紹介 (日本文学振興会HPより)

井戸川射子 (いどがわ いこ)

1987年生まれ。関西学院大学社会学部卒。〈作品〉『する、されるユートピア』(2018年私家版)19年青土社刊=第24回中原中也賞受賞。「ここはとでも速い川」20年群像11月号、単行本は21年講談社刊=第43回野間文芸新人賞受賞。『遠景』22年思潮社刊。「この世の喜びよ」22年群像7月号、単行本は同年講談社刊。

佐藤厚志 (さとう あつし)

1982年生まれ。東北学院大学文学部英文学科卒業。仙台市在住、書店勤務。2017年、第49回新潮新人賞を「蛇沼」で受賞しデビュー。

〈作品〉「蛇沼」2017年新潮11月号。「境界の円居」第3回仙台短編文学賞大賞受賞=20年小説すばる5月号。「象の皮膚」21年新潮4月号=第34回三島由紀夫賞候補、単行本は21年新潮社刊。

小川哲 (おがわ さとし)

1986年生まれ。東京大学教養学部卒。東京大学大学院総合文化研究科博士課程中退。2015年『ユートロニカのこちら側』で第3回ハヤカワSFコンテスト大賞を受賞しデビュー。〈作品〉『ユートロニカのこちら側』2015年早川書房刊。『ゲームの王国』(上・下)17年早川書房刊=第38回日本SF大賞受賞、第39回吉川英治文学新人賞候補、第31回山本周五郎賞受賞。『嘘と正典』19年早川書房刊=第162回直木賞候補。『地図と拳』22年集英社刊=第13回山田風太郎賞受賞。『君のクイズ』22年朝日新聞出版刊。

千早茜 (ちはや あかね)

1979年生まれ。立命館大学文学部卒。2008年「魚神 (いおがみ)」で第21回小説すばる新人賞を受賞しデビュー。〈作品〉『魚神』2009年集英社刊=第37回泉鏡花文学賞受賞。『あとかた』13年新潮社刊=第20回島清恋愛文学賞受賞、第150回直木賞候補。『男ともだち』14年文藝春秋刊=第151回直木賞候補、第36回吉川英治文学新人賞候補。『透明な夜の香り』20年集英社刊=第6回渡辺淳一文学賞受賞。『ひきなみ』21年KADOKAWA刊=第12回山田風太郎賞候補、第38回織田作之助賞候補。食にまつわるエッセイに『わるい食べもの』(18年~3巻まで刊行。集英社刊)シリーズ。尾崎世界観との共著『犬も食わない』18年新潮社刊。新井見枝香とのエッセイ共著『胃が合うふたり』21年新潮社刊。